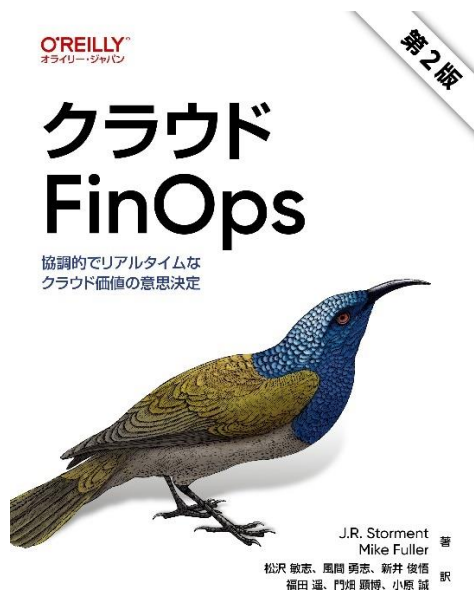


2025 年 2 月 20 日

## 国内初、FinOps Foundation 公認の日本語書籍 「クラウド FinOps (第 2 版) 協調的でリアルタイムなクラウド価値の意思決定」が出版 日立社員が訳者として参加



株式会社日立製作所（以下、日立）において、シニアクラウドアーキテクトである松沢 敏志(以下、松沢)が翻訳に参画した「クラウド FinOps (第 2 版) 協調的でリアルタイムなクラウド価値の意思決定」が 3 月 19 日に株式会社オライリー・ジャパンより出版されます。

本書籍は、Linux Foundation の傘下<sup>\*1</sup>であり、FinOps<sup>\*2</sup>を推進する中心的存在である「FinOps Foundation<sup>\*3</sup>」の創始者が執筆した包括的な解説書を日本語に翻訳したものです。FinOps Foundation 公認の日本語書籍の出版は今回初めてとなります。本書籍では、FinOps 先駆者の成功例と失敗例から、組織の中にどのように FinOps 文化を浸透させていくかを分かりやすく解説します。また、データにもとづく意思決定を通じて、効率的かつ効果的なコスト最適化を実践していく方法を紹介します。

### <対象読者>

- FinOps の導入やクラウドコストの最適化を検討している方
- クラウドコストの適正化のためにどこを改善すれば良いか分からない方
- FinOps の原則や考え方をしっかり学びたい方

近年、グローバルでは、既に多くの企業や団体が FinOps を採用しており、クラウドネイティブ・生成 AI 時代の IT ガバナンスを実現する手法として今や欠かせない分野へと進化しています。日本においてもクラウド活用が進む中で FinOps への関心が高まっています。

日立は、2024年5月からFinOps FoundationにGeneral Memberとして参画<sup>4</sup>しており、同年11月からFinOps普及活動を促進する日本初の拠点「FinOps Foundation Japan Chapter」設立に参画<sup>5</sup>しています。今回の書籍の出版は、日本国内でのFinOpsの理解促進や普及の取り組みの一環であり、成果のひとつです。

なお、本書籍は、Linux Foundation Japan エバンジェリスト 兼 Hitachi OSPO<sup>\*6</sup>のリーダーでもある中村 雄一（以下、中村）が企画したものです。

日立は、お客さまの継続的なクラウド運用改善やクラウドコスト最適化を伴走支援する「Hitachi Application Reliability Centers (HARC)」を通じて、FinOps サービスを提供しています。また、日立からは中村や FinOps のスペシャリストである松沢が Japan Chapter のコミュニティに参画し、引き続き、日本国内での FinOps の理解促進や普及に貢献していきます。

\*1 The Linux Foundation とは、Linux を中心とした OSS の開発コミュニティや開発者のサポートを行い、OSS の発展を支えている世界随一の団体（本部は米国）。URL：<https://www.linuxfoundation.org/>

\*2 FinOps とは、「Finance」と「DevOps」を掛け合わせた言葉で、クラウドのビジネス価値の最大化、データにもとづいたタイムリーな意思決定、部門間のコラボレーションを通じてクラウド利用コストに財務上の説明責任をもたらすための、運用フレームワークと組織文化のプラクティス。

\*3 FinOps Foundation は、ベストプラクティス、教育、標準を通じて、クラウド財務管理を実践する人々を支援する Linux Foundation のプロジェクトで、Cloud Native Computing Foundation などの組織と連携しており、10,000 社以上の企業から参加する 23,000 人以上のコミュニティを擁する団体。

\*4 2024年5月16日「日立が FinOps Foundation へ参画し、クラウド利用コストの評価とビジネス価値の最大化を実現するアプローチを、国内で普及促進」URL：[https://www.hitachi.co.jp/products/it/harmonious/cloud/news/2024/info\\_2405\\_01.html](https://www.hitachi.co.jp/products/it/harmonious/cloud/news/2024/info_2405_01.html)

\*5 2024年11月29日「日立が FinOps 普及活動を促進する日本初の拠点「FinOps Foundation Japan Chapter」設立に参画」URL：[https://www.hitachi.co.jp/products/it/harmonious/cloud/news/2024/info\\_2411\\_02.html](https://www.hitachi.co.jp/products/it/harmonious/cloud/news/2024/info_2411_02.html)

\*6 Hitachi OSPO とは、日立グループでの戦略的な OSS 活用をグローバルでリードする Open Source Program Office。

## 書籍情報

- 書名：クラウド FinOps 第2版 — 協調的でリアルタイムなクラウド価値の意思決定
- 著者：J.R. Storment、Mike Fuller
- 訳者：松沢 敏志、風間 勇志、新井 俊悟、福田 遥、門畑 顕博、小原 誠
- 発行：株式会社オライリー・ジャパン
- 販売：株式会社オーム社
- 価格：印刷書籍版・電子書籍版 各 4,950 円（税込）
- 本文：488 ページ（予定）
- 発行日：2025年3月19日（予約受付中）
- 商品ページ：<https://www.amazon.co.jp/dp/4814401086/>（Amazon）  
<https://books.rakuten.co.jp/rb/18133453/>（楽天ブックス）
- 商品情報：<https://www.oreilly.co.jp/books/9784814401086/>（オライリー・ジャパン）

## 訳者について

株式会社日立製作所 シニアクラウドアーキテクト 松沢 敏志（まつざわ さとし）



Linux カーネルなどのソフトウェア開発、Linux/Kubernetes などの OSS サポートなどに従事した後、クラウド分野のスペシャリストとして AWS/Azure/Google Cloud などのサービスやクラウドネイティブ技術を活用したソリューション開発支援、エンジニアリング/SRE/FinOps チームへの技術的な観点でのアドバイスや指導などに従事。クラウド系資格を数多く保有し、Japan AWS Top Engineers などの受賞歴を持つ。FinOps Foundation などのコミュニティ活動を通じたクラウド技術/SRE/FinOps の普及促進にも貢献。

## FinOps 関連イベント情報

・2025 年 2 月 28 日(金) 13:50-14:30 ITmedia DX Summit Vol.23 基調講演 3-2 に登壇  
アイティメディア株式会社が 2025 年 2 月 26 日(水)～2 月 28 日(金)に開催する「ITmedia DX Summit Vol.23 ～IT 戦略「次の一手」 変革への現実解～」において、シニアクラウドアーキテクトである松沢が、「クラウド/生成 AI の「単なる利用」から一歩先へ～FinOps 実践によるビジネス価値の最大化へとシフトせよ」と題して講演します。  
お申し込みはこちら：<https://members09.live.itmedia.co.jp/library/ODEwNTk%25D#category5>

・2025 年 3 月 14 日(金)FinOps Foundation Japan Chapter 主催ミートアップ  
FinOps を実践する方々のネットワーキングを最大化し、関連するトピックを持ち寄り議論することを目的としたイベントで、FinOps Foundation の最新トピック、資格や教育、本書籍についてご紹介します。  
お申し込みはこちら：<https://events.finops.org/event/japan-finops-meetup-2/>

## 関連サイト

- ・Hitachi Application Reliability Centers (HARC)  
<https://www.hitachi.co.jp/harc/?pr250220>
- ・Hitachi OSPO  
<https://www.hitachi.co.jp/products/it/oss/ospo/index.html>

## 商標注記

・記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の登録商標もしくは商標です。

## お問い合わせ先

株式会社日立製作所 クラウドサービスプラットフォームビジネスユニット  
マネージド&プラットフォームサービス事業部  
お問い合わせフォーム：<http://www.hitachi.co.jp/it-pf/inq/NR/>

以上